

東広島市域における工業用水道の整備について

1 要旨

- 東広島市域に工業用水を供給している太田川東部工業用水道第2期水道事業（三永系）は、契約水量が供給可能な水量の上限に達している。
- このため、広島県水道広域連合企業団において、本県の産業振興に貢献していく観点から、企業ニーズに応じた供給が可能となるよう、新たに工業用水道施設を整備する。

2 事業概要

実施主体	広島県水道広域連合企業団
事業名	太田川東部工業用水道第2期水道事業（吉川系）（仮称）
計画水量	26,000 m ³ /日
水 源	太田川（土師ダム）
給水区域	東広島市
給水開始	令和9年度（予定）
施設整備費	約30億円（熊野調整池新設工事、瀬野川浄水場増圧ポンプ設備新設工事、工業用水配水管新設工事）
整備期間	令和5年度～令和8年度（予定）
備 考	○広島水道用水供給事業との共同事業（一部区間）として実施 ○施設整備費の一部に、国の地域産業構造転換インフラ整備推進交付金（交付率：事業費の30%）を充当（予定）

3 供給経路図

